

アメリカ メリーランド州 センチュリー高校 嵐 さん

留学期間 H30.8.26～R1.6.28

1 留学の成果

今回の留学生活では、人間的な面や、技術・能力的な面で、大きな成長を遂げることができました。留学生活の中で、たくさんの人と出会い、さまざまな経験をさせていただきました。それを通して、その場所独自の価値観や世界観を学び、物事を多角的に見ることができるようになりました。

留学を始めた最初のころは、何も分からず、焦ってばかりで、自分が理想としている留学生活とはかけ離れていると感じていました。しかし、しばらくして学校のサッカー部に入ったことをきっかけに、不安が消えていきました。それは、チームメイトたちの前向きな姿勢に影響されてのことでした。彼らは、試合に負けたり、辛い練習をしたりするときでも、常に笑顔で楽しくサッカーをしていました。他人からやらされるというのではなく、自ら考えて行動していました。明るくコミュニケーションを取り合い、気持ちや意見を自然に通わせあっていました。このような、自主的でゆとりある協働活動の在り方は、そこに参加する人間にやりがいを与え、真の成長をもたらしてくれることを知りました。

また、サッカー部で得た友達は、常に私の相談に乗ってくれ、困ったときはすぐに助けてくれました。特に、私にとってすべてを英語で学習することは大変困難でしたが、私が理解できるまで、じっくりと教えてくれました。また、私が得意な分野があると、私が教える立場になることもあり、私のことを頼りにしてもらいました。国籍や人種が違って、距離を作らず、一人の人間として受け入れ、対等に接してくれる友達の姿勢に対し、私は深い感謝だけでなく、尊敬の気持ちを抱かずにはいられませんでした。近年、グローバル化の波が日本にも押し寄せていますが、偏見を持たずに相手を受け入れ、理解し合い、Give & Take の関係を築くことが最も大切だということを実感しました。

ホストファミリーは、生活のいたる場面で大きな支えになってくれました。また、観光などの様々な体験もさせてくれました。アメリカ独自の生活や世界観など、ホストファミリーのおかげで学べたことは、どれも新鮮で非常に興味深いものでした。さらに、実際に生活しているからこそ、いいところだけでなく、不便に感じる点を見つけることができたのも、日本での生活や価値観を見直す良い経験でした。

今後の人生では、迷うことや困難が多々あると思いますが、留学で得た価値観や物の見方を活かして乗り越えて行きたいです。語学力も大いに高めることができたので、引き続きしっかりと伸ばしていくよう努力していく決意です。そして、英語にかかわる局面で困った人の助けになったり、国際的な問題を解決するための力になったりしていきたいと思っています。現地で出会った人、そしてその人たちから貰ったものは、自分にしかない宝物です。それを大切に、さらに輝きが増すように磨き続けていきたいです。

2 履修状況、課外活動等

(1) 履修科目

- ・英語
- ・生物解剖学

- ・金融額
- ・数学
- ・世界史
- ・チームスポーツ
- ・個人スポーツ
- ・アメリカ史

(2) 課外活動および受賞歴等

- ・サッカー
- ・ホームカミングパーティー
- ・卒業式

3 今後の活動予定

まずは、残りの学校生活を勉学に励みながら、できることを必死にやっていきたいです。この留学から得たたくさんの経験や知識・情報を共有したり発揮したりして、自分や友達、地域の人のために役立てていきたいです。高校卒業後は、大学に進学し、語学・国際学を探究しながら、将来、グローバルな視点で文化・経済・社会の発展の一翼を担える力を付けて行きたいと考えています。

4 記録写真



この写真は卒業式のもので、学校の一員としてられる最後の日でした。



これはホストの家に着き、ホストブラザーにお土産をあげたときの写真です。初めての日本の和服に喜んでもらったのでとても嬉しかったです。



これはハロウインの仮装の時の写真です。部活帰りで時間がなかったということもあり、ホストが言ったサッカー選手の仮装という例えは非常に面白く印象に残っています。



この写真はホストファミリーとクリスマスにニューヨークにいった時の写真です。背後のクリスマスツリーは数日間しか展示されないので観ることができてよかったです。